



ひたちなか市長定例記者会見次第

日時：令和3年2月24日（水）午後2時30分
会場：第3分庁舎 防災会議室1・2

1 開会

2 市議会提出予定案件

(1) 令和3年第2回ひたちなか市議会3月定例会提出予定案件

○報告案件について（報告 第5号）

○一般議案について（議案 第2号～第67号）

(2) ひたちなか市の令和3年度当初予算の概要

3 その他の案件

(1) 組織改編について

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

(3) ひたちなか市立美乃浜学園について

(4) 新駅「美乃浜学園」駅について

4 イベント

(1) Flowering2021

(2) ひたちなか・大洗・東海PRの日／ひたちなかフラフェスティバルについて

新型コロナウイルス感染症への継続的な取り組み

～令和2年度の12月補正予算から継続性をもった予算編成～

★地域経済支援策

- 「ひたちなかで食べよう」 補助金 (12月補正、繰越事業)
- プレミアム付き地域商品券発行事業補助金 (12月補正、繰越事業)
- 地域公共交通利用喚起事業補助金 (2月補正、繰越事業)

★ワクチン接種体制の構築、円滑な接種 (1月、2月補正、繰越事業)

★令和3年度も感染状況、国県の動向をふまえ、タイムリーに支援策を実施

第3次総合計画後期基本計画スタートの年

～「選ばれるまち」を実現するために～

重点プロジェクトと基本構想の関係



第3次総合計画後期基本計画スタートの年

～「選ばれるまち」を実現するために～

■ 4つの重点プロジェクトにおける新規・拡充事業 ■

★子育て世代に選ばれるまちづくり

- ・子育て世代・三世代同居の住宅取得支援
- ・子育て世帯に対する転入時の国営ひたち海浜公園入園券配布
- ・マル福の拡充（18歳までの外来診療を追加）
- ・子育て支援コンシェルジュ、総合窓口の設置、オンライン相談の実施
- ・公立学童の対象学年を6年生まで拡大
- ・東石川保育所開所（定員拡大、0歳児・病後児保育）
- ・小学校5、6年生対象のひたちなか未来塾を全小学校等で実施
- ・美乃浜学園の通学費用支援
- ・タブレット通信費用を就学援助対象に追加
- ・プロモーション動画を活用したWebでの魅力発信

★F1層が住みやすいまちづくり

- ・新婚世帯の住宅取得支援
- ・不動産事業者との連携
- ・プロモーション動画を活用したWebでの魅力発信

★UIターン先として選ばれるまちづくり

- ・都市部の学生に向けたインターンシップ開催
- ・お試し移住
- ・学生エール便（2月補正、繰越事業）
- ・ふるさと納税返礼品提供事業
- ・プロモーション動画を活用したWebでの魅力発信

★シビックプライドを高めるまちづくり

- ・市民参加型ワークショップ等の開催
- ・全校でコミュニティスクールの導入に向けた取り組み
- ・市民目線でまちの魅力を発掘・発信する市民協働でのプロモーション

第3次総合計画後期基本計画スタートの年

～「選ばれるまち」を実現するために～

★安全安心で快適に暮らせるまちづくりのための 都市基盤の整備として以下の施策に取り組みます

- 中丸川流域における浸水被害軽減プラン
（100ミリ安心プラン）に基づく雨水幹線整備
- 那珂川緊急治水対策推進室の設置
- 佐和駅東西自由通路・新駅舎整備事業
- 高場陸橋4車線化
- 湊線の工事施行認可取得に向けた取組の支援
- 消防本部・笹野消防署庁舎建替えに向けた実施設計
- 土地区画整理事業の推進
- 上坪浄水場改築移転
- 効果的な防災情報の提供



ひたちなか市の令和3年度当初予算の概要

544億5,000万円

(対前年度 △48億9,300万円、△8.2%)

- ★美乃浜学園建設など大型事業の完了による減 (△49億7,900万円)
- ★コロナの影響により大幅な税収の減 (△10億7,300万円)
- ★扶助費など社会保障関連経費、公債費等義務的経費の増 (+6億4,400万円)
- ★財政調整基金、市債管理基金からの繰入金で対処 (繰入額：33億5,164万円)
- ★「サマーレビュー」により既存事業を見直し、
新たな事業に向け財源確保 (財政効果額：約1億5,000万円)



1 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり



1 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

防災情報配信事業 拡大 17,440千円

雨水幹線整備事業 中丸川流域における浸水被害軽減プラン (令和2年度補正計上分を含む) 1,367,290千円

上坪浄水場更新事業 4,010,059千円

木造住宅耐震改修及び危険ブロック塀解体整備促進事 11,060千円

防災リーダー育成支援事業 664千円

広域消防運営事業 1,828,137千円

防災情報配信事業

拡大

アナログ方式の防災行政無線について、デジタル方式に更新するための実施設計を行う

ひたちなか安全・安心メールやSNS等、多様な手段で伝達している防災情報について、情報発信のワンオペレーション化を導入し、迅速な情報提供を実施

17,440千円

【担当】生活安全課



1 市民の安全安心な暮らしを守るまちづくり

雨水幹線整備事業

中丸川流域における浸水被害軽減プラン

冠水被害解消に向け、高場流域及び大島流域における雨水幹線の整備を実施

田彦小学校グラウンドにおいては、雨水貯留施設の整備を行うとともに、東部第2、武田、佐和駅東及び六ッ野土地区画整理地内において、雨水幹線の整備を実施

(令和2年度補正計上分を含む)

1,367,290千円

【担当】河川課

上坪浄水場更新事業

市内水需要の約7割を担う上坪浄水場について、耐震性の高い水道施設とするための移転・改築事業
(令和3年度完了予定 全体事業費約120億円)

4,010,059千円

【担当】水・施設更新推進室



2 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり



2 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

地域福祉計画推進事業		3,900千円
在宅医療・介護連携推進事業		15,525千円
後期高齢者保健事業	新規	31,764千円
地域密着型サービス施設整備事業		41,517千円
地域・救急医療医師確保対策事業		53,805千円
買い物等支援事業		300千円
ふぁみりこらぼまつり運営事業		1,771千円

2 生涯を通じていきいきと暮らせるまちづくり

後期高齢者保健事業

新規

これまで個別に実施していた「保健事業」と「介護予防事業」を組み合わせ、一体的に取り組む

健診結果等のデータを基に対象者を絞り込み、保健師等が個別訪問等を通して生活習慣改善・疾病予防についての助言や介護予防教室への参加勧奨等を実施

31,764千円

【担当】 高齢福祉課

地域・救急医療医師確保対策事業

市の中核医療機関である、ひたちなか総合病院に対し、救急医療等に不可欠な麻酔科医の確保及び筑波大学附属病院との協定に基づく社会連携講座による医師の確保を支援

53,805千円

【担当】 健康推進課



3 子育て世代に選ばれるまちづくり



3 子育て世代に選ばれるまちづくり

子育て世代・三世帯同居住宅取得支援助成金交付事業	拡大	17,500千円
結婚新生活支援事業	新規	10,000千円
子育て世帯移住促進事業	新規	2,661千円
医療福祉費給付事業	拡大	83,589千円
子育て支援総合窓口運営事業	新規	4,500千円
公立学童クラブ運営事業	拡大	310,102千円
保育施設整備事業		123,057千円
特別支援教育事業		139,480千円
コミュニティ・スクール運営事業	新規	1,356千円
学習支援事業	拡大	10,502千円
美乃浜学園通学支援事業	新規	12,047千円
オンライン学習支援事業	拡大	6,960千円

3 子育て世代に選ばれるまちづくり

拡大

子育て世代・三世帯同居住宅取得 支援助成金交付事業

現行制度を一部見直し、子育て世代及び三世帯同居世帯に対して、住宅取得やリフォームに係る費用を支援

対象世帯

- ・ 居住誘導区域に新たに住宅を取得した中学生以下の子を持つ県外出身の世帯
- ・ 三世帯同居のために新たに住宅を取得もしくは増改築・リフォームを行った市外からの転入世帯

支援の内容

- ①子育て世帯：住宅取得 200千円
- ②三世帯同居：住宅取得 200千円、リフォーム等 150千円
- ③三世帯近居：住宅取得 150千円、リフォーム等 100千円

※①、②ともに該当する場合は最大250千円

17,500千円

【担当】 企画調整課

3 子育て世代に選ばれるまちづくり

<p style="text-align: right;">新規</p> <h4>子育て世帯移住促進事業</h4> <p>転入してきた未就学児を持つ子育て世帯に対し、国営ひたち海浜公園の入園券及びスマイルあおぞらバスの年間パスポートを配布し、移住促進につなげる</p>	<p style="text-align: center;"><u>2,661</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 企画調整課</p>
<p style="text-align: right;">拡大</p> <h4>医療福祉費給付事業</h4> <p>医療福祉費支給制度（マル福）のうち、小児マル福の外来医療費助成の対象年齢を令和3年10月から18歳まで拡充</p>	<p style="text-align: center;"><u>83,589</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 国保年金課</p>

3 子育て世代に選ばれるまちづくり

子育て支援総合窓口運営事業

新規

子どもの預かりや子育て支援サービスに関する総合窓口として「子育て支援コンシェルジュ」を2名設置し、行政及び民間の子育てサービスに関する情報を一体的に提供し、利用者一人一人に合った支援を実施

子育てに関するヒントや情報を集約した冊子を作成するほか、Web会議システムを活用したオンライン相談を実施し、多様なニーズに対応できる体制を構築する

4,500千円

【担当】 子ども政策課

公立学童クラブ運営事業

拡大

共働き世帯の増加や感染症等による学校の緊急休業など、子どもを取り巻く環境の変化に対応するため、対象学年を6年生まで拡大

放課後児童支援員の子どもの育成支援に関するスキル向上に取り組むとともに、働きやすい環境づくりを進める

310,102千円

【担当】 青少年課

3 子育て世代に選ばれるまちづくり

保育施設整備事業

老朽化している東石川保育所について、定員規模の拡大や病後児保育の実施等に対応するため、勝田地区における拠点保育所としての機能を備えた施設へ建替え
建替えを行う民間保育所へ施設整備費を補助

123,057千円

【担当】 幼児保育課

新規

コミュニティ・スクール運営事業

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「コミュニティ・スクール」について、それぞれの学校や地域の実情に応じ、学校運営協議会を新たに設置

1,356千円

【担当】 指導課



3 子育て世代に選ばれるまちづくり

<p style="text-align: right;">拡大</p> <p>学習支援事業</p> <p>小学校5、6年生を対象とした学習支援事業「ひたちなか未来塾」について、参加児童の学習意欲の向上などの効果もあり、市内全ての小学校等へ拡大して実施</p>	<p style="text-align: center;"><u>10,502</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 指導課</p>
<p style="text-align: right;">新規</p> <p>美乃浜学園通学支援事業</p> <p>美乃浜学園への通学に湊線を利用する児童生徒について、定期券を支給する等の通学支援を行う</p> <p>通学の安全確保のため、地域や保護者による見守りに加え、学校校務員や青少年相談員等が同乗しての見守りを実施</p>	<p style="text-align: center;"><u>12,047</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 学務課</p>



4 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり



4 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

食品衛生責任者資格取得支援事業	新規	2,500千円
かんしょ生産体制整備支援事業	新規	37,601千円
新規漁業就業者育成事業	拡大	600千円
ひたちなか大洗リゾート構想推進事業		5,666千円
サイクルツーリズム推進事業	新規	2,000千円
中小企業支援事業	拡大	10,000千円
都市部学生向けローカルキャリア講座・インターンシップ開催事業	新規	1,998千円
商店街等イベント支援事業		16,317千円
ふるさと納税返礼品提供事業	拡大	52,593千円
勝田全国マラソン大会運営事業	70回記念大会	12,000千円



4 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

<p style="text-align: right;">新規</p> <p>食品衛生責任者資格取得支援事業</p> <p>食品衛生法の改正に伴い、ほしいも生産農家において食品衛生責任者の設置が必須となったため、ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会の会員を対象に、資格取得を支援し衛生的な加工の普及・推進を図る</p>	<p style="text-align: center;"><u>2,500</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 農政課</p>
<p style="text-align: right;">拡大</p> <p>新規漁業就業者育成事業</p> <p>県の研修期間を終了した研修生を継続して雇用する漁業者に対し、研修指導費として50,000円/月を補助</p>	<p style="text-align: center;"><u>600</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 水産課</p>



4 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

<p style="text-align: right;">新規</p> <h3>サイクルツーリズム推進事業</h3> <p>大洗・ひたち海浜シーサイドルート利活用推進協議会において推進する、サイクルツーリズムを支援するとともに、市独自のイベントを開催</p>	<p style="text-align: center;"><u>2,000</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 観光振興課</p>
<p style="text-align: right;">拡大</p> <h3>中小企業支援事業</h3> <p>製造業等を営む事業者の販路開拓や人材育成等に対する補助金を統合し、対象業種等を拡大することで、事業者のニーズに応じた、より活用しやすい補助制度へ変更</p>	<p style="text-align: center;"><u>10,000</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 商工振興課</p>

4 地域経済の活性化とにぎわいのあるまちづくり

<p style="text-align: right;">新規</p> <h3>都市部学生向けローカルキャリア講座 ・インターンシップ開催事業</h3> <p>都市部の学生に対して、地方で働くことをテーマとした座学やインターンシップ等を実施し、市内事業者の認知度の向上を図り、人材確保につなげる</p>	<p style="text-align: center;"><u>1,998</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 商工振興課</p>
<p style="text-align: right;">拡大</p> <h3>ふるさと納税返礼品提供事業</h3> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者等を応援するため、令和2年10月から返礼品の提供を開始。返礼品を通じて、交流人口や関係人口の拡大につなげるため、内容の充実を図り取り組みを推進する</p>	<p style="text-align: center;"><u>52,593</u>千円</p> <p style="text-align: center;">【担当】 企画調整課</p>



5 快適で機能的な住みよいまちづくり

5 快適で機能的な住みよいまちづくり

佐和駅東西自由通路及び新駅舎整備事業	369,400千円
土地区画整理事業（繰出金）	2,057,111千円
東中根高場線整備事業	170,000千円
コミュニティ交通運営事業	129,068千円
湊線延伸支援事業	300,000千円
自立・分散型エネルギー設備導入促進事業	新規 2,500千円

佐和駅東西自由通路及び新駅舎整備事業

令和2年12月にJRと締結した施行協定に基づき、東西自由通路及び新駅舎の建設を進める

（令和4年度東西自由通路、新駅舎供用開始予定、総事業費約28億円）

369,400千円

【担当】都市計画課

5 快適で機能的な住みよいまちづくり

東中根高場線整備事業

交通渋滞緩和や交通利便性の向上を図るため、高場陸橋の4車線化に向けた新橋の整備（盛土・擁壁工）を実施（令和4年度に4車線化に向けた新橋設置完了予定、総事業費約19.9億円）

170,000千円

【担当】 都市計画課

湊線延伸支援事業

ひたちなか海浜鉄道湊線延伸の事業許可取得を踏まえ、延伸ルート全体を対象とした工事施行認可取得に向けた設計業務を実施

300,000千円

【担当】 企画調整課



6 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり



6 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

コミュニティ活動推進事業		24,375千円
まちへの愛着（シビックプライド）醸成事業	新規	3,893千円
自治会活動ICT化推進事業	新規	1,402千円
テレワークシステム等導入事業	新規	14,056千円
マーケティング推進事業	新規	4,345千円

まちへの愛着（シビックプライド）醸成事業

新規

市民参加型のワークショップ等、市民が主体的に参加するイベントを通して、まちに対する誇りや愛着を表す「シビックプライド」を醸成し、市民協働のまちづくりにつなげる

3,893千円

【担当】 企画調整課



6 市民とともに知恵と力を合わせたまちづくり

<p style="text-align: right;">新規</p> <h3>自治会活動ICT化推進事業</h3> <p>スマートフォンやパソコンの活用能力を高める講座等を開催するとともに、自治会が新たにICT環境を整えるための補助金を創設</p>	<p style="text-align: right;"><u>1,402</u>千円</p> <p style="text-align: right;">【担当】 市民活動課</p>
<p style="text-align: right;">新規</p> <h3>マーケティング推進事業</h3> <p>若年女性の移住・定住を促進するため、潜在的なニーズの把握も含めた調査・分析を行い、その結果を踏まえたプロモーション動画を活用したWebでの魅力発信や、市民の発信力を生かしたSNSでのPR等、若年女性や子育て世代等に対して効果的なプロモーションを行う</p> <p>市ホームページ等において移住・定住促進の情報発信を充実させ、市内外の方々に向けた魅力の発信を行う</p>	<p style="text-align: right;"><u>4,345</u>千円</p> <p style="text-align: right;">【担当】 企画調整課</p>

その他の案件

- (1) **組織改編について**
- (2) **新型コロナウイルスワクチン接種事業について**
- (3) **ひたちなか市立美乃浜学園について**
 - 1 校歌について
 - 2 校章について
 - 3 現在の状況
- (4) **新駅「美乃浜学園」駅について**
 - 施設概要、事業費、開業日、駅名標
 - 位置図、写真

組織改編について

(令和3年度組織改編)

「那珂川緊急治水対策推進室」を設置

- ・ 「那珂川緊急治水対策プロジェクト」の早期進捗を図るため、建設部河川課内に設置

(令和3年1月25日設置済)

「新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム」を設置

- ・ ワクチン接種に向けた取り組み強化のため、福祉部健康推進課に設置
- ・ 専任職員9人体制

新型コロナウイルスワクチン接種事業について

1 組織体制の強化について

福祉部健康推進課内に「新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム」を設置

設置日	令和3年1月25日
配置職員	専任職員9人

2 接種スケジュールについて

医療従事者	3月初旬から (第1週に最初のワクチン到着予定)
高齢者 (65歳以上)	4月1日以降 ・ 3月下旬接種券準備完了
高齢者以外	・ 4月下旬接種券準備完了 ※基礎疾患のある方、高齢者施設等の従事者等を優先

※ワクチンの供給量に応じて順次接種

3 ワクチン接種体制について

ひたちなか市の新型コロナワクチン接種体制は、個別接種と集団接種を併用して実施

■個別接種（市内53医療機関で実施）

安全性 健康状態を把握している【かかりつけ医】がベスト
特に、お年寄りの方、基礎疾患のある方は安心

利便性 通い慣れた、いつものクリニックで

■集団接種

個別接種をカバー 1日1カ所で実施

- ・ 市有施設 : ヘルス・ケア・センター
- ・ 民間ホテル・宿泊施設 : 2カ所 (駅やコミセンなどからピストン移送を実施)

※集団接種には、市内40医療機関が協力

○ワクチンの保管・配送

市有施設と総合病院等が基本型接種施設としてワクチンを保管
ワクチンは原則市が各医療機関へ配送 (医療機関の負担を極力軽減)

○予約相談体制

個別接種 : 医療機関で予約

集団接種 : コールセンターやインターネットで予約

※コールセンター…予約のほか市民や医療機関からの問い合わせに対応
(3月中旬開設予定)

ひたちなか市立美乃浜学園について

1 校歌について

「ひたちなか市立美乃浜学園」の校歌については、本県出身の音楽家マシコタツロウ氏に制作を依頼しておりましたが、この度制作が完了し、同校の開校等準備委員会の承認を得て正式に決定されました。

ひたちなか市立美乃浜学園 校歌

詞曲 マシコタツロウ

爽やかな潮風に吹かれ
めくる真新しいページが
未来へ続く 航路を示すよ
荒波を切り拓く 知恵と力を
作り出せ 明日の君よ
立ち待たむ 美乃浜

磨かれた土に根を掘り
腕広げる青い若葉が
太陽探して その実を結ぶよ
雨風にうつむかぬ 心 体を
作り出せ 明日の君よ
立ち待たむ 美乃浜

にぎやかな潮騒に乗せて
重なる歌声と笑顔が
つなぐ心に ぬくもりを宿すよ
痛みさえ分け合える 愛と勇気を
作り出せ 明日の君よ
立ち待たむ 美乃浜

マシコタツロウ氏の主な経歴 茨城県常陸太田市出身の作曲家、作詞家、歌手（現在41歳）。
代表作は、一青窈の「ハナミズキ」。県内の小中学校の校歌や自治体のテーマソング等を制作している。

ひたちなか市立美乃浜学園について

2 校章について

「ひたちなか市立美乃浜学園」の校章については、水戸市在住のデザイナー小瀬勝彦氏に制作を依頼しておりましたが、この度制作が完了し、同校の開校等準備委員会の承認を得て正式に決定されました。



美乃浜学園校章

ひたちなか市立美乃浜学園について

3 現在の状況

「美乃浜学園」完成間近

ひたちなか市初の義務教育学校
「美乃浜学園」は令和3年4月の
開校に向けて、建設工事が完了
し、現在外構工事と植栽工事が行
われています。



▲進捗状況はこちら



新駅「美乃浜学園」駅について

■施設概要

所在地	ひたちなか市磯崎町字入道5094番 地先
位置	勝田駅から約12.6km ※平磯駅から 約1.9km ※磯崎駅から 約0.7km ※阿字ヶ浦駅から 約1.6km (美乃浜学園から 約130m)
ホームの構造・規模	構造：ブロック造 延長：約65m (3両編成に対応) 幅：約3m
安全対策設備	列車非常停止装置、列車接近案内装置、 固定式ホーム柵、防犯カメラ
利用環境設備	照明付きシェルター、照明塔、ベンチ、 案内放送装置
バリアフリー設備	車椅子対応スロープ、点字ブロック

■事業費 (金額は税抜き価格)

年度	事業内容	事業費
令和元年度	詳細設計	2,900千円
令和2年度	本体工事	51,357千円 (見込額)

※令和2年度事業費内訳

- ホーム工事：39,100千円 ■信号工事：10,060千円
- 電気工事：2,197千円

※上記事業費については、国の幹線鉄道等活性化事業費補助を活用し、国・県・市から、それぞれ3分の1の補助を受けています。

■開業日と駅名標

開業日：令和3年3月13日 (土)

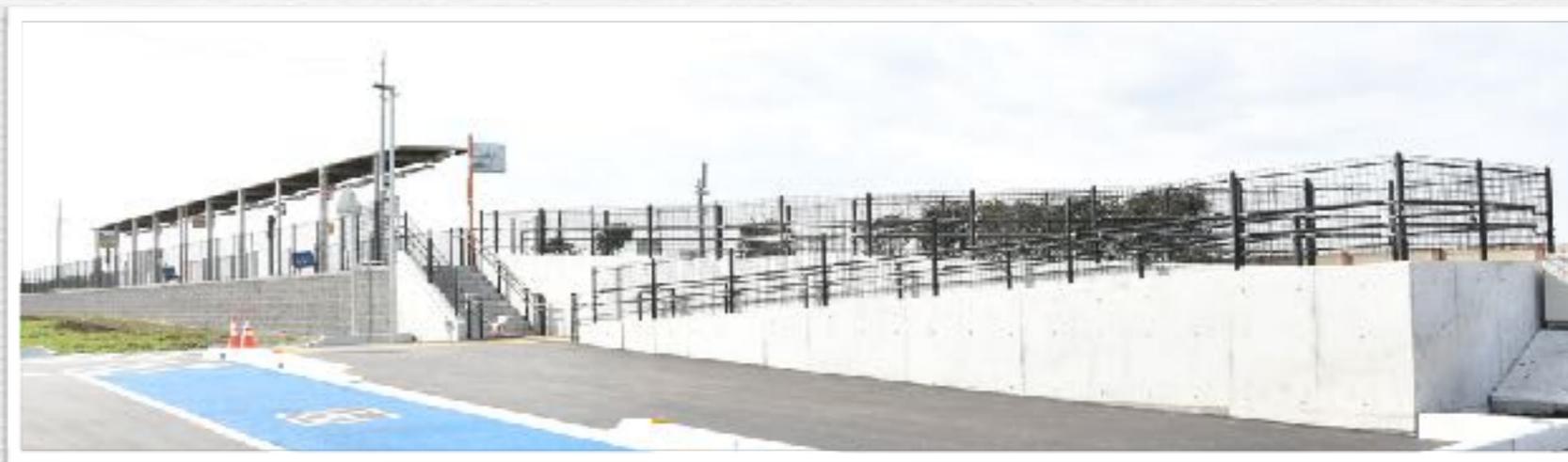
駅名標：デザイン 小佐原 孝幸 (常磐大学助教)



○各文字のデザインについて

- 「美」 ⇒ 平磯海岸から見た海をイメージ
- 「乃」 ⇒ 美乃浜の由来となった万葉集 (和歌) をイメージ
- 「浜」 ⇒ 校舎屋上に設置されたソーラーパネルをデザイン化 (先進的な部分を表現)
- 「学」 ⇒ 地域の伝統芸能である磯節から三味線をデザイン化
- 「園」 ⇒ 継承されるスカシユリの保護活動からスカシユリをデザイン化

新駅「美乃浜学園」駅について



駅全景



ホーム



駅入口



スロープ・階段



令和3年6月までのイベントについて

(1) Flowering 2021

期間：令和3年4月1日（木）～5月30日（日）

会場：国営ひたち海浜公園

(2) ひたちなか・大洗・東海PRの日 ひたちなかフラフェスティバル

日時：令和3年5月9日（日）9：30～16：00

会場：国営ひたち海浜公園 水のステージエリア



Flowering 2021 について

期間：令和3年4月1日（木）～5月30日（日）
会場：国営ひたち海浜公園

主催 国営ひたち海浜公園



ネモフィラ

春の見頃の最盛期を目前に国営ひたち海浜公園が臨時休園となってから1年。今もなお、元の生活には戻れず、検温やマスクの着用等、新しい生活様式の中で、春の訪れを告げるスイセンや色彩豊かな模様を描くチューリップ、丘一面を青く染め、空と海と溶け合うネモフィラが、次々と見頃を迎えます。

海浜公園の講じている感染防止対策にご協力いただきながら、春の絶景をお楽しみください！



スイセン



チューリップ

ひたちなか・大洗・東海PRの日 ひたちなかフラフェスティバルについて

日時：令和3年5月9日（日）9：30～16：00

会場：国営ひたち海浜公園 水のステージエリア



ひたちなか・大洗・東海PRの日

国営ひたち海浜公園に訪れる来園者に向けて、ひたちなか市・大洗町・東海村の広域観光PRを行ないます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況を見定め、開催形態を工夫しながら、地域の特色を生かした工作体験や、観光大使・ご当地キャラによるステージイベント等を行ないます。

会場中央の「水のステージ」においては、ひたちなかフラ協会及びひたちなか市主催の大型フラエキシビジョン「ひたちなかフラフェスティバル」を同時開催。

平成21年の初開催以来、初めての中止となった昨年の悔しさをバネに、感染防止対策を講じながら重ねてきた日頃の練習の成果を晴れの舞台上で披露していただきます。また、年々注目度が増している市男性職員有志による「カネフラ」も出演します！



ひたちなかフラフェスティバル

主催

【ひたちなか・大洗・東海PRの日】
【ひたちなかフラフェスティバル】

ひたちなか市、大洗町、東海村、ひたちなか市観光協会、大洗観光協会、東海村観光協会
ひたちなかフラ協会、ひたちなか市

